

指定管理業務評価結果書

1 施設の名称等

(1) 公の施設の名称	まきび公園 倉敷市たけのこ茶屋 倉敷市まきび記念館
(2) 指定管理者	所在地 倉敷市真備町箭田 3 6 5 2 - 1 名称 倉敷まきび公園管理運営組合 代表者 組合長 中山 正明
(3) 公の施設の所管部署	真備支所建設課, 真備支所産業課, 文化財保護課
(4) 評価対象期間	平成 3 1 年 4 月 1 日から令和 2 年 3 月 3 1 日まで

2 総合評価結果

(1) 市の評価	平成 3 0 年 7 月豪雨災害の被災者支援に積極的に取り組んだ結果, 利用者の増加につながっている。経営面を見ても, 展示品(特産品)の販売が好調で, 施設運営面で評価できる。施設管理面でも, 昨年度のアンケートやバリアフリー会議での指摘事項に, すぐに対応できていた。	総合評価
		S
(2) 指定管理者の自己評価	平成 3 0 年 7 月豪雨災害以降, 母親クラブなどのボランティア活動を支援してきた結果, 来園者が増加し, 売上増加につながった。 被災者にとって身近な, 被災しなかった施設だからこそ地域のためにできる支援を続け, 更なる利用者の増加に努めた。 以前から月 1 回の役員・従業員定例会を開催し, 施設の管理・運営, 改善提案について情報共有を行っている。 消費税軽減税率対策補助金を活用して対応レジを導入。	
(3) アンケート結果の概要	性別に関係なく, 幅広い年齢層の方にお越しいただいている。 市外から, 自家用車で, 初めての利用が多い 老朽化による施設清潔度や安全対策には多少不満があるものの, 全体的な管理運営にはすべての方が「満足」「ほぼ満足」と回答した。 開館時間や料金については要望は見られない。 園内の樹木, 茶屋の竹製品, 記念館の資料などに来園者の興味・関心の高さが伺える	

3 施設の利用状況

(1) 利用実績	たけのこ茶屋利用者数 前年度・・・約 11,700 人 今年度・・・約 17,000 人 まきび記念館利用者数 前年度・・・2,162 人（7～9月閉館） 今年度・・・3,630 人
(2) 事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・まきび公園の維持管理に関すること ・倉敷市まきび記念館の維持管理に関すること ・茶室の使用の許可及び利用料金の徴収 ・倉敷市たけのこ茶屋の維持管理に関すること ・地域特産の農林水産物の展示販売 ・飲食物及び物品の販売

4 収支

(1) 収入 (指定管理者の収入)	総額 12,076 千円 市からの指定管理料（委託料） 8,710 千円 喫茶販売収益金 2,020 千円 受託販売手数料 827 千円 その他の収入 518 千円
(2) 支出 (指定管理者の支出)	総額 12,736 千円 主な支出（飲食仕入 990 千円） 人件費 5,459 千円 光熱水費 1,955 千円 通信運搬費 145 千円 施設管理委託費 2,664 千円 修繕料 515 千円 備品・消耗品費 1,234 千円 その他経費 760 千円